

# 今、憲法問題を語る — 憲法問題対策センター活動報告 —

## 第86回 恒例の東弁主催街頭宣伝活動

— 憲法改正=究極の憲法問題を前にした市民への情報提供

憲法問題対策センター委員長代行 菅 芳郎 (45 期)

### 1 恒例であるとしても特別な街頭宣伝活動

恒例の東京弁護士会主催の該当宣伝活動が、2018年10月31日に行われた。

東弁憲法問題対策センターが毎年企画する街頭宣伝活動であるが、できるだけ多くの市民に、憲法問題の情報提供と憲法における重要な価値を擁護する熱意を伝える大切な機会なので、多くの会員の参加が望まれる。

例年のとおり、日弁連、関弁連、一弁、二弁の共催のもと、有楽町・北千住・池袋の3か所の駅前ではマイクとスピーカーないし拡声器で訴えかけ、憲法関係のチラシやグッズを配布した。さすがに秋も深まり、団扇は季節外れとなったので、今回は、使い捨てカイロ、ポケットティッシュ、クリアファイルなどのグッズを配布した。

折しも、通常国会が開催され、冒頭の首相の所信表明演説でも、憲法改正への意欲が表明されており、いよいよ究極の憲法問題というべき憲法改正問題が間近に迫っているため、市民への情報提供としての街宣の意義は、ますます高まっている。以下、各地の状況を報告する。

### 2 有楽町の街宣報告 (責任者 菅)

安井東弁会長、山岸日弁連憲法対策本部本部長代行にもご参加いただき、また東弁会員だけでなく共催の他会の会員の参加もあり、憲法記念日の街宣ほどではないにしても、まずまずの参加状況で始まった。

チラシの受け取りは、少しずつ良くなっているようにも思われたが、演台の前に、街宣のテーマを示す横幕ないし横看板があると、もっと注目を集めたであろう。

安井会長のお話は、憲法的価値を擁護する熱い思いのこもったもので、山岸代行のお話は、いつもながら要点を押さえたバランスの良いものであった。東弁の各会派の会員や、他会の会員からも、安保法制との関係や9条の2が現行の9条をスポイルしかねないことを熱く語っていただいた。

17時30分から18時30分の1時間間に、夕闇が次第に濃くなっていったが、勤め帰りの市民が足を止めて聞き入る姿もちらほら見えたことは、市民のこの問題への関心の高まりを感じさせた。

憲法改正、特に9条問題については、さまざまな意見のあるところであるが、9条の2が9条の例外規定という形式をとっていることは、日本国憲法の基本原理である武力によらない平和を目指す「恒久平和主義」を大きく変容させるものであることは明らかである。人権擁護と社

会正義の実現をめざし、法理論の研鑽に努めるべき法律の専門家集団である当会としても、基本原理を大きく変容させかねない改正問題について、会内の議論を益々深めるべきであろう。

### 3 北千住の街宣報告 (責任者 山内)

北千住駅西口では、会員弁護士延べ11人、法律事務所事務局職員数人が参加して街頭宣伝を行った。特に、地元ということで北千住法律事務所から会員弁護士6人に参加いただき、またハンドマイクもお借りできて大変助かった。感謝申し上げたい。

北千住駅は、多くのバスの発着点ということもあり足早に家路を急ぐ人々が多かったが、日弁連チラシとポケットティッシュないし携帯カイロを手渡ししながら、安倍自民党が検討している憲法改正案の問題点をわかりやすく市民に語りかけ、この問題に関心を持ち考えてもらおうきっかけとすることができたのではないかと思う。また、憲法問題について東京弁護士会が積極的に取り組んでいる姿勢も広く市民に理解してもらえたのではないかと思う。

憲法改正問題の行方については予断を許さないが、弁護士会としては引き続き市民の間に打って出て、市民に理解を深めていただく取り組みを強める必要がある。

### 4 池袋西口の街宣報告 (責任者 西田)

池袋東武百貨店前ロータリーでは、弁護士5人と少しさみしい陣容だった。池袋も、地元の城北法律事務所にマイクとメガホンをお借りすることができ、大変感謝している。

街頭宣伝の行われた日は、折しもハロウィン。池袋という土地柄もあり、仮装をした若者も多く通り過ぎていった。風が少し冷たかったので、「カイロで暖まってください」と声かけしながら宣伝活動を行った。

市民が無関心なまま憲法改正が行われることがあってはならない。その観点から、思い思いの言葉で、今の憲法が何を定めているのかをわかりやすく、そして、通り過ぎる市民の心に一言でも残るように。弁護士の1人は魔女に扮し、中世の魔女裁判の話から人権の大切さを訴えるなど趣向を凝らして市民に語りかけた。

憲法は権力者を縛るルール。個人は尊重される。基本的人権の尊重。国民主権。平和主義。ハロウィンにこんな格好をしても罪にならないってすばらしい。通りすがりの一言から、市民に憲法の理解を広げていきたい。